

北海道交運共闘が運輸局要請

2月20日、北海道交通運輸労働組合共闘会議（北海道交運共闘）は北海道運輸局に要請行動をおこないました。要請には三上友衛議長（道労連議長）をはじめ6人（建交労から2人）が参加し、運輸局からは、鉄道部計画課、自動車交通部、自動車技術安全部、総務部の担当課長などが対応しました。三上議長は「いま日本の中では、いろいろな仕事が『やって当たり前』という風潮があり、労働者の自己責任に追いやられている傾向がある。この間の大雪で交通網が麻痺する状況でも、定時運行や決まった日に荷物が届くことが当たり前のように思っている人が少なくない。その陰には労働者がしっかりと業務にあたり、適切な運行管理がされるもとの安全が保たれているという実態がある。ところが、このような働き方を規制緩和する動きがある。国民の生活と命を支えている交通運輸労働者の労働環境についても、規制緩和を許さず守っていく必要があると考えている。一致点や改善点を見いだせる要請行動にしたい」と要請の趣旨を述べました。

このあと、「北海道における鉄道輸送の維持・強化」「トラック運送事業における労働条件改善と適正運賃」「ダンプの過積載防止」「タクシー事業における労働条件改善と適正化・活性化」「自動車運送事業共通事項」「国家行政関係職員の大幅増員と給与改善」など27項目について運輸局側から回答を受けて意見交換しました。（詳報は次号）

公共工事設計労務単価 3.3%アップ

国土交通省は2月17日に今年3月以降の工事に適用する「公共工事設計労務単価」を発表しました。北海道の単価（1日8時間）は全職種平均で3.3%引き上げられ、普通作業員は21,500円（+2.9%）、とび工30,000円（+4.9%）、運転手一般21,900円（+1.9%）、型枠工28,200円（+3.7%）、左官30,900円（+2.3%）、配管工26,700円（+4.7%）、交通誘導警備員A18,700円（+6.9%）などとなっており、14年連続の引き上げですが全国平均の4.5%に比べて約1ポイント低くなっています。（全職種の単価は別表のとおり）

JR北海道の第3四半期の決算など報告

2月13日にJR北海道第3四半期の決算実績とKPIの検証結果が報告おこなわれ、北海道鉄道本部の竹田委員長と最上書記長が出席しました。収益は、鉄道運輸収入の増加や分譲マンションの販売、ホテル業や物販・飲食業での観光需要により前年度を上回り、人件費や物価高騰によって費用は増加していますが、連結営業利益は41億円の改善となっていました。根室線で発生した土砂災害の復旧工事費が年度末には計上されますが、全体での収支が昨年度並みであれば、処遇改善における人件費の増加分を収入でカバーしたことになり、2026年春闘で2年連続の5桁アップにつながるものと考えます。KPI検証結果は、全体として計画に沿った進捗状況で、交通系電子マネーの決算件数の拡大やJRタワーホテルの売り上げなどが、目標を達成できていませんでした。ホテルの売り上げでは12月に発生した青森県東方沖地震による後発地震注意情報の影響や、札幌圏の大雪による飛行機の欠航で需要が一部減少したため目標に僅か届かず、インバウンドを販路にした企画商品や「大人の休日倶楽部バス」の取扱収入と新幹線乗車人員が計画を下回っていました。一方で、新千歳空港や北海道ボールパークへのアクセス利用が好調を続けており、鉄道運輸収入に大きく貢献していました。第4四半期の状況は、1月に大雪の影響で運休などが発生していましたが、札幌雪まつりに多くの観光客が訪れ鉄道利用も増加しており、2025年度末での結果に社員の努力が反映されていることを期待しています。

【北海道鉄道本部・竹田吉宏】

北海道の公共工事設計労務単価（2省協定単価）表

（1日8時間）

	2021年 単価（3 月から）	2022年 単価（3 月から）	2023年 単価（3 月から）	2024年 単価（3 月から）	2025年 単価（3 月から）	2026年 単価（3 月から）	公共工事設 計労務単価 +必要経費	前年比	
特殊作業員	21,100	22,100	22,800	23,600	25,300	26,000	38,400	700	102.8%
普通作業員	17,300	18,000	19,100	20,000	20,900	21,500	31,800	600	102.9%
軽作業員	14,500	15,500	16,300	17,500	18,900	19,200	28,400	300	101.6%
造園工	19,700	20,500	21,000	22,700	23,900	24,400	36,000	500	102.1%
法面工	26,400	28,300	28,600	30,800	31,800	32,500	48,000	700	102.2%
とび工	23,700	25,100	26,100	27,700	28,600	30,000	44,300	1,400	104.9%
ブロック工	-	-	-	-	29,100	-	-	-	-
電工	21,300	22,600	24,300	25,300	27,600	29,100	43,000	1,500	105.4%
鉄筋工	24,200	25,800	26,300	27,300	29,600	30,200	44,600	600	102.0%
鉄骨工	25,000	26,700	27,700	28,700	30,000	30,600	45,200	600	102.0%
塗装工	24,200	25,800	26,100	27,800	29,000	30,100	44,500	1,100	103.8%
溶接工	26,600	27,400	28,500	30,100	31,100	32,500	48,000	1,400	104.5%
運転手（特殊）	20,900	22,400	23,400	24,900	25,900	27,100	40,000	1,200	104.6%
運転手（一般）	17,600	18,600	19,200	20,700	21,500	21,900	32,300	400	101.9%
潜かん工	35,100	37,000	37,400	38,400	39,700	41,500	61,300	1,800	104.5%
潜かん世話役	41,700	44,000	46,400	47,700	49,300	50,900	75,200	1,600	103.2%
さく岩工	-	-	-	-	35,400	-	-	-	-
トンネル特殊工	38,300	38,300	40,700	43,800	45,700	46,600	68,800	900	102.0%
トンネル作業員	27,900	*27,900	28,900	31,100	33,700	34,400	50,800	700	102.1%
トンネル世話役	37,400	37,800	40,100	43,200	44,600	46,900	69,300	2,300	105.2%
橋梁特殊工	31,200	31,700	32,100	33,000	34,800	35,500	52,400	700	102.0%
橋梁塗装工	31,500	33,200	34,500	35,400	36,600	39,300	58,000	2,700	107.4%
橋梁世話役	38,400	39,800	42,100	43,600	45,000	46,500	68,700	1,500	103.3%
土木一般世話役	22,600	24,200	25,200	26,900	27,800	29,900	44,200	2,100	107.6%
高級船員	28,000	28,600	29,300	30,400	32,000	33,500	49,200	1,500	104.7%
普通船員	21,900	22,600	23,100	24,900	25,700	27,500	80,600	1,800	107.0%
潜水士	41,700	42,300	44,300	45,600	47,100	50,500	74,600	3,400	107.2%
潜水連絡員	27,300	28,800	30,600	31,500	32,600	33,300	49,200	700	102.1%
潜水送気員	26,200	26,800	28,400	29,700	30,700	31,300	46,200	600	102.0%
山林砂防工	-	-	35,100	36,500	-	-	-	-	-
軌道工	-	-	31,200	32,900	33,900	36,100	53,300	2,200	106.5%
型枠工	23,300	24,700	25,200	26,400	27,200	28,200	41,700	1,000	103.7%
大工	25,100	25,700	27,300	28,100	-	-	-	-	-
左官	25,100	25,100	26,700	28,300	30,200	30,900	45,600	700	102.3%
配管工	20,900	22,000	23,200	24,100	25,500	26,700	39,400	1,200	104.7%
はつり工	25,300	*25,300	26,700	28,200	30,600	31,400	46,400	800	102.6%
防水工	26,300	27,200	28,900	30,200	31,200	33,300	49,200	2,100	106.7%
板金工	25,200	25,400	26,700	28,700	29,900	31,200	46,100	1,300	104.3%
タイル工	-	-	-	-	26,100	26,600	39,300	500	101.9%
サッシ工	25,200	25,800	26,100	28,100	29,000	29,700	43,900	700	102.4%
内装工	24,500	25,100	26,300	27,100	28,000	28,600	42,200	600	102.1%
ガラス工	22,100	*22,100	22,900	24,200	25,700	27,600	40,800	1,900	107.4%
建具工	21,300	-	-	-	-	28,200	41,700	-	-
ダクト工	20,300	21,400	21,900	23,600	25,200	25,700	38,000	500	102.0%
保温工	23,600	24,200	26,000	27,200	28,400	29,000	42,800	600	102.1%
設備機械工	22,700	23,600	25,300	27,100	28,500	28,700	42,400	200	100.7%
交通誘導員A	14,600	15,200	16,200	16,900	17,500	18,700	27,600	1,200	106.9%
交通誘導員B	12,000	12,600	13,400	14,000	14,600	15,500	22,900	900	106.2%

注）2022年単価に*印があるものは、新型コロナウイルス感染症の影響下であることを踏まえて特別措置を適用した単価